

樂美術館事業報告要旨

令和 2 年度 期間：2020年4月1日～2021年3月31日

I 美術館活動事業

1. 作品・資料公開活用に関して (詳細は別紙の通り)

(1) 展覧会活動

- 1) 春期特別展 樂歴代 用の美-作陶の広がり-
- 2) 特別展 樂歴代 用の美-作陶の広がり-
(コロナ禍の為、「春期特別展 樂歴代 用の美-作陶の広がり-」を延長)
- 3) 秋期特別展 樂歴代-桃山、令和 紡ぐ茶碗
- 4) 新春展 やわらかな ぬくもり
- 5) やわらかな ぬくもり
(コロナ禍の為、「新春展 やわらかな ぬくもり」を延長)

(2) 手にふれる美術館活動

手にふれる樂茶碗鑑賞会、特別鑑賞茶会
親子で見る展覧会 解説とワークショップ 各行事、コロナ禍の為中止

(3) 他機関との協力活動

- 1)他の美術館・博物館との協力事業
- 2)その他の機関・団体との協力事業

2. 保存・修復に関して

- 1)館蔵作品の保管修理を行う。

3. 作品・資料収集に関して

- 1)作品購入を行い、収蔵作品・資料の充実をはかる。予定作品は現在は未定。

II 研究・資料図書公開事業

- 1)インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。
- 2)SNSを利用して、1)の利用拡大に努める。

III 学校・社会教育事業

(1) 小・中・高等学校への協力活動

- 1) 「親子でお茶一服」を開催した。
- 2) 研修授業・修学旅行学習等への協力をした。

(2) 大学、各種学校のゼミ、研究会への協力活動

(3) 地域社会への文化事業協力、社会教育活動

IV 入館者数状況

I 美術館活動事業 1. 作品・資料公開活用に関して (1) 展覧会活動

館展示事業

展示事業 1 春期特別展 樂歴代 用の美-作陶の広がり- 2020年3月14日（土）～6月28日（日）

樂焼のルーツである三彩技法を反映して、懷石道具などのうつわ類をはじめ、意外な道具や器物が、緑、黄、赤などの色釉を使って、彩り豊かに表現されています。樂歴代が造り出した茶碗を中心に、茶の湯の「用」にあわせた作陶の広がりについて焦点をあてた展覧会。

2020年3月2日（月）～3月13日（金）までコロナ禍の為臨時休館。

2020年3月28日（土）～6月8日（月）までコロナ禍の為臨時休館。

展示事業 2 夏期展を中止し、「用の美-作陶の広がり」を延長 2020年6月9日（火）～9月6日（日）
～9月6日（日）まで延長

感染予防を考え、対策し6月9日（火）より開館し、『特別展 樂歴代 用の美-作陶の広がり-』として会期を9月6日までと、延長しました。

展示事業 3 秋期特別展 樂歴代 桃山、令和 紡ぐ茶碗 2020年9月12日（土）～12月24日（木）

樂家歴代当主の盛期の茶碗が一堂に会した展覧会。利休・長次郎から受け継いだ茶碗に対する精神性を中心に据え、時代のうねりの中、父から子、そして又その子へと継承してきました。桃山から今日に至るまでの約450年の歴史の中で紡がれたそれぞれの茶碗を紹介。

展示事業 4 新春展 やわらかな めくもり 2021年1月5日（火）～3月14日（日）

樂茶碗は轆轤を使わず手捏ねで造られています。手の生み出すやさしい姿が人の心をほんのり温めます。利休の侘茶の精神もそうした手捏ねに宿っています。本展では、樂歴代の手捏ねの茶碗を中心に、香合や樂家の正月飾りを展示。

展示事業 5 春期特別展を中止し、「やわらかな、めくもり」を延長 2021年3月14日（日）～5月9日（日）
～5月9日（日）まで延長

緊急時代宣言を鑑み、『やわらかな、めくもり』展として会期を5月9日までと、延長しました。

I 美術館活動事業 1. 作品資料公開活用に関して (2) 手にふれる美術館活動

1. 手にふれる樂茶碗鑑賞会

当館所蔵の作品を手に触れて鑑賞する。当館所蔵作品は、茶碗をはじめとした茶の湯工芸品である。館付属の小間茶室で茶の湯道具組を再現、その後広間に移動し、作品を手にとって鑑賞。作品の解説、質疑応答を行う。

・開催期日

コロナ禍の為、全て中止。

【特別開催】

「JR西日本 京の冬の旅-16代吉左衛門による手にふれる鑑賞会」を企画したが、
コロナ禍の為、全て中止。

2. 特別鑑賞茶会

当館所蔵作品を用いての茶会形式による作品鑑賞会。館長樂直入による作品解説、質疑応答を行う。

コロナ禍の為、全て中止。

【特別開催】

コロナ禍の為、全て中止。

3. 親子でお茶一服

コロナ禍の為、全て中止。

4. 親子で見る展覧会 解説とワークショップ

コロナ禍の為、全て中止。

I 美術館活動事業 1. 作品資料公開活用に関して (3) 他機関との協力活動

1. 他の美術館・博物館への出品・講演など協力活動

- 1) 京都市美術館リニューアルオープンの展示に協力
開館記念展「京都の美術 250年の夢」
2020年4月18日（土）～6月14日（日）
- 2) 独立行政法人日本芸術文化振興会
特別点「工藝2020ー自然と美のかたち」
2020年9月21日（月・祝）～11月15日（日）迄
- 3) 東京国立博物館の展示に協力
特別点「桃山ー天下人の100年」
2020年10月6日（火）～11月29日（日）迄
- 4) しもだて美術館の企画展に協力
「京都の陶芸・5家一技を受け継ぐ、そして挑戦」
2020年9月19日（土）～11月23日（月・祝）
- 5) 公益財団法人 佐川美術館の展示、美術館活動に協力する。
十五代吉左衛門・樂直入展 一樂茶碗とフランスRAKU茶碗
2020年4月4日（土）～8月30日（日）
- 6) 今出川通 日本画・茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。

2. その他の機関・団体との協力活動

- ・茶道裏千家淡交会青年部
関東第二ブロック（千葉・山梨・栃木・埼玉・群馬）オンラインブロック研修会
オンライン講義として、樂家茶室「翫土軒」にて開催。館長樂直入が講演。
2020年9月6日 参加者80名
- ・茶道裏千家淡交会青年部
北陸信越ブロックオンライン研修会
オンライン講義として、樂家茶室「翫土軒」にて開催。館長樂直入が講演。
2020年10月18日 定員119名